

ペンギん組だより



大和こども園

R6年10月31日

散歩が心地の良い気候になりましたね。春は散歩車から降りてもまわりの様子を見ていた子が、活発に動き回ったり、「抱っこ」と手を伸ばしていた子が、保育者から離れて探索活動をしたりと、一人一人の成長を感じます。今はとにかく歩くことが楽しい子どもたちです。友だちや職員と手を繋いで歩くこともありますが、それ以上に自分のペースで歩けることに喜びを感じているようで、散歩車を一緒に押してくれるミニ保育士がたくさんいます♡

10月に入り友だちと手を繋ごうとしたり、友だちの様子を気にしたりする様子がみられるようになりました。散歩では友だちと手を繋いで歩くことを楽しみたいと思います。またお部屋では、一人が絵本を読んでもとってくると必ず数人集まります。一緒に絵本をみて動物や食べ物の名前を言い合ったりと、楽しい気持ちを共有できる機会をたくさんもちたいと思います。

また、散歩とわかると自分で帽子をとりにいたり、食後にエプロンを片付けたりと自分で身の回りのことをしようとする姿が見られてきました。何か自分でしようとしている時や何かに夢中になっている時は見守りながら、一人一人の子どもの気持ちを大切にしていきたいです。

靴のテープが外れたお友だちと、「大丈夫?」と覗き込むお友だちです♡



◎お願い

オムツ替えの前後や、お食事の後の着替えを自分でしようとする姿がみられるようになってきました。**着脱しやすい服**をもってきていただければと思います。

着脱しやすい服の参考までに…

- ・ズボン、パンツはゴム入りの簡単なもので伸縮性のあるもの
- ・背中やお腹が見えない丈の長い洋服
- ・ロンパース(股下シャツ)よりは、普通のシャツ